



2007～2008年度
国際ロータリーのテーマ
RCは分かちあいの心
2007～2008年度
ウィルフレッド J. ウィルキンソン

Weekly Report

創 立：1980年(昭和55年)1月10日
会 長：岩本 成郎
幹 事：西本 哲
クラブ広報委員：亀井 直人
例 会 日：毎週木曜日PM12:30～
会 場：ヒルトン名古屋
事 務 局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
T E L：052-211-3803
F A X：052-211-2623
M A I L：2760nagoya@mizuho-rc.jp
U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

第1344回例会

～R財団月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2007年11月22日(木) 晴 第20回

司 会：渡辺喜代彦会場委員長
齊 唱：「日も風も星も」
ゲ ス ト：社団法人 中部経済連合会専務理事 山内拓男さん

副会長挨拶 増田盛英副会長

本日は岩本会長がお休みですので代わってご挨拶します。

本日のスピーカーとしてお越しいただきましたお客様の山内様、ようこそお越しいただきました。よろしくお願ひ申し上げます。

まず11月17日・18日に開催されました2007年度から2008年度2760地区の地区大会のご報告をさせていただきます。

今回のホストクラブは江南ロータリークラブ、創立43年目で会員数は53名のクラブです。江南市は毎年5月にはふじの花がきれいなところであります。このふじの花は市花(市の花)となっているとの事です。

2760地区は現在私どもの西名古屋分区を含め8分区、クラブ数81クラブ、会員数は5187名(内女性会員は148名)です。これは9月1日現在の数字です。今回の登録人数は1回目659名、2回目2555名でした。当クラブからは11月17日の1日目に岩本会長はじめ9名の皆さん、18日には22名の皆さんに参加していただきました。お忙しい中、参加していただいた皆様には熱く御礼申し上げます。

特に岩本会長、西本幹事そして遠山直前会長は17日のRI会長代理で夫妻歓迎晩餐会にご出席いただきありがとうございました。西本幹事に聞きましたところ当日は終了したのは夜9時とのことで大変お疲れ様でした。

2日目の18日は点鐘の前に滝学園のマーチングバンドの演奏があり、盛り上がったところで10時に点鐘され江南RCの伊藤鶴吉大会実行委員長の開会の言葉で始まり、江崎柳節ガバナーのご挨拶、そしてRI会長代理で横須賀RCの小沢一彦氏のご挨拶も頂戴いたしました。小沢一彦RI会長代理は、主にRI会長のウィルキンソン氏の紹介に時間をかけておられました。

又、地区大会では恒例であります物故会員の黙禱をいたしますが、大和哲郎さんの名前が出ましたときには改めて残念な思いを致しました。他の出席の皆さんも同じ思いではなかったでしょうか。

本日は地区大会のご報告ということでご挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。

幹事報告 西本 哲幹事

・次週11月29日は指名委員会です。第1部歴代会長会は例会終了後13時35分から9階「つるの間」、第2部歴代会長・幹事会は18時から日本料理「蓬萊」にて行います。出席予定者はよろしくお願ひ致します。

出席報告 岩田修司出席委員

会員72名 出席45名 (出席計算人数51名)
出席率71.42% 11月15日は補填により 98%

臨時例会変更のお知らせ

名古屋		12/11(火)		
名古屋西			12/20(木)	12/27(木)※
名古屋南		12/12(水)		12/26(水)※
名古屋北		12/14(金)		12/28(金)※
名古屋東		12/10(月)		
名古屋守山		12/12(水)		12/26(水)※
名古屋みなと		12/14(金)		12/28(金)※
名古屋東南			12/19(水)	12/26(水)※
名古屋中		12/10(月)		
名古屋和合	12/5(水)			12/26(水)※
名古屋名東			12/18(火)	12/25(火)※
名古屋名北		12/12(水)		12/26(水)※
名古屋千種		12/11(火)		
名古屋大須			12/20(木)	12/27(木)
名古屋栄	12/10(月)◆			12/24(月)※
名古屋名南			12/18(火)◇	12/25(火)※
名古屋名駅				12/26(水)
名古屋昭和			12/17(月)	12/24(月)※
名古屋西南			12/20(木)	12/27(木)※
名古屋錦		12/11(火)※		12/25(火)
名古屋東山		12/13(木)		12/27(木)※
名古屋葵				12/27(木)※
あま			12/17(月)	
名古屋空港		12/10(月)		12/24(月)※
名古屋清須			12/18(火)	
尾張中央			12/19(水)	
名古屋城北			12/18(火)	12/25(火)※

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。
◆はサイン受付時間が17:00～18:00となります。
◇はサイン受付が17:30～18:30となります。

ニコボックス 岩田修司ニコボックス委員

- ・お祝いの花をありがとうございます。今年、妻が還暦を迎える年になりました。 **高須 洋志さん**
- ・本日の卓話講師は、私の中部電力時代の大先輩で前中部電力副社長、現在中経連専務理事の山内拓男様をお願い致しました。山内様よろしくお願ひいたします。 **梅田 朋嗣さん**
- ・中経連の専務理事を卓話者にお迎えして感謝。会員の梅田朋嗣さんの瑞穂クラブ入会では大変お世話になりました。 **遠山 義郎さん**
- ・平塚の長女が2人目のお産で里帰りです。予定ではクリスマス近くに女の子です。これで計3人の孫の予定です。 **岡村 達人さん**
- ・先日は本多さんにお世話になりました。又よろしくお願ひします。 **渡辺喜代彦さん**
- ・田中先生 ニコボックスご苦労様です。 **小串 和夫さん**
- ・例会欠席が続いています。 **本多 清治さん**

委員会報告

国際奉仕委員会:平野好道さん

今日ボックスに入れましたが、来年の3月に台北延平RCとの姉妹提携の更新を行います。3年ごとに1回ですので、台北延平RCからぜひ多数のご出席を願いたいと言われております。3月中旬の土日ですので航空券の手配は早めにおかないと満席になってしまうおそれがあります。35席程は確保していますが、できるだけ早くお申込下さい。旅行会社から、ビジネスクラスを依頼される場合には名前が必要ですので、ビジネスクラスを申し込まれる方は特に早めにお申込下さい。ホテルは台湾のRCの奉仕委員長が圓山大飯店の社長ですので、そちらをご用意しておりますが、個人的なご手配で泊まれることもけっこうですので12月13日までによくお願いします。

お知らせ:田中政雄さん

12月19日に王子製紙対日本製紙のアイスホッケーの試合があります。観覧をご希望の方がいらっしゃいましたら田中宛にご連絡下さい。12月19日午後7時から試合開始となっております。

第2760地区地区大会

11月17日(土)・18日(日)江南RCをホストとして第2760地区地区大会が開催されました。

17日(土)は名鉄犬山ホテルで行われ、当クラブからは9名、18日(日)はパークアリーナ小牧で行われ22名が出席し盛大に開催されました。出席者の皆様、お疲れさまでした。



卓話 社団法人 中部経済連合会 専務理事 山内拓男さん

中部経済連合会の当面する課題



中部経済連合会は、1951年昭和26年に名古屋商工会議所が母体となって設立された団体です。現在会員が約800名おります。私どもの活動としては、地域経済の振興と日本経済の発展を目指して将来ビジョンの作成、調査、研究、提言活動、情報収集などを広範にしております。現在の活動理念として「気力と活力あふれる中部の実現」という題目を掲げて活動を展開しています。

中部経済連合会で当面している課題がいくつかあります。今年5月22日の総会において、前会長の豊田自動織機の豊田芳年さんから中部電力会長の川口文夫さんに変更されました。豊田前会長の時に打ち立てました重点課題が、大きく分けて3つあります。中部国際空港[セントレア]の2本目の滑走路を実現して24時間空港に恥じないようにというのが第1点です。第2点は道州性を目指す、第3点は産業振興です。今の中部地区のものづくりが将来まで続くのかを考えますと今から次のことを考えなければいけません。その3つを掲げて諸活動を展開しています。

まず中部国際空港の2本目の滑走路のことですが、セントレアは平成17年2月に開航して今日まで順調に歩んでいます。セントレアは24時間空港というのが売りですが、滑走路の補修などで週に3日は夜間に滑走路を止めている状態で、もう1本滑走路がなければ24時間体制にはなりません。国際的な大航空時代に2本目滑走路をなんて議論するのは、他国から見ればそもそもおかしな課題です。アジア地域でもソウルでも3,700m級の滑走路が2本ありますし、香港もシンガポールも同様に持っており、主要な空港は当然2本の滑走路を持っています。面積においてもセントレアの空港として使っている部分は470haで諸外国の主要な所では倍以上の面積を持っています。日本でも羽田空港はそれなりの規模を持っていますが、ものづくりの中心の名古屋でなんとしても2本目の滑走路を作って24時間化を計りたいというのが切

なる願いです。私どもとしてはこれを早期に国の社会資本整備重点計画、国土形成計画にしっかりと位置づけてもらい早期に24時間化していただきたいと考えています。

産業の振興ですが中部のものづくりの将来を考え、私どもでは次世代技術による他との差別化、研究開発の強化を掲げています。具体的には航空宇宙産業、バイオ医療、ロボット、ナノテクノロジー関連、環境関連といった分野で、この地域がしっかりとしたものを持つ必要があるのではと考えています。この地域はものづくりは得意ですが、外に発信するという点では奥手です。もう少し情報発信をし、併せて大学のレベルをあげていかないと世界に互していけないのではと案ずるところがあります。観光開発もしっかりしてしっかりした事業に育てる必要もあります。

道州制とは、今言われているのは日本全国を10前後の道や州に分け、それぞれの州が自立し自分で決定・行動ができ、お互いに切磋琢磨して世界とも互していけるようにということです。そのためには国の権限と税財源をもっと地方に下ろし、州が独自に行動ができるようにすることによって少子高齢化でも世界に互していけるように、そのために1つの大きな塊を作る必要があるということです。こういった動きは過去にも何回かありました。中経連も絡んだことがあるのが昭和38年の「東海3県統合構想」です。昭和34年に伊勢湾台風がこの地域を襲い、その復興のために3県が協力しあったことから、この3県を統合してみても「東海3県統合構想」を発表しました。この発表を日本全国に行い、昭和41年には都道府県合併特例法案というのが閣議決定までされましたが、法案は時間切れで流れてしまいました。私どもは平成14年に「道州制移行への提言」を発表し、現在まで諸活動を展開しています。政府、自民党もこれからは地方分権を進めなければいけないと、総論では一致しており、だんだん国民的な活動になりつつあるところです。先日11月7日に中経連と日本経団連が共催して名古屋でシンポジウムを開催しました。来年1月にも内閣府が道州制のシンポジウムを名古屋で開く予定です。なぜ道州制が必要かという、社会経済環境の変化に適切に対応しなければ日本の将来は危ういのではという危機感があります。人口減少・少子高齢化の到来、グローバルな競争時代、行政の広域化・効率化が不可欠になってきています。現在の中央集権体制は制度疲労をおこしているとも言えます。日本の中央集権体制は完璧主義で、日本全国津々浦々全く同じでないといけないようなところがベースにあります。そのため、全国に小さな空港ができ、テーマパークができはたち行かなくなりということがあります。平成12年に地方分権一括法が施行されました。中央との関係が主従ではなく対等でお互いに協力する関係だという理念を出しましたが、現実には依然として中央政府が決め、違うことをすれば是正が入ります。三位一体改革も十分ではありませんでした。縦割行政・二重行政、権限・責任の不明確さが政府の綻びとなって出てきているのではと思います。加えて公務員の政策立案能力も低下しているのではと危惧されるところです。従って我々中経連としては道州制を入れるべきだと考えているわけです。外交・防衛・通貨などは全国一律でなくてはいいませんが、その他は地方が行ってもいいのではないかとことです。それによって魅力と活力に溢れた地域社会が実現できるのではないのでしょうか。現在の都道府県制は明治4年1871年の廃藩置県に元がありますが、それから136年経ちました。仮に中部5県が1つの州を確立したとすると、オランダと同じくらいになります。この中部5県がヨーロッパあたりのごくごく普通の国と匹敵する規模を持っているのです。

何が必要かという、先ず国民的議論が盛り上がっています。それから法体系の整備が必要ですし、人材が中央に集中しているので、振り分けが必要になってきます。国家百年の計を見据えますと、政治家のリーダーシップと決断によって、この道を選択すべきではないかというのが私ども中経連の考えです。

今週卓話

11月29日(木)

会員卓話:岩本成郎さん

テ — マ:「ロータリーを知ろう」 地区大会報告他

次週行事

12月6日(木)

クリスマス家族会18:00~

場 所:ヒルトン名古屋5階「銀扇の間」